

保育北九州

令和3年10月1日
発行 (一社)北九州市保育所連盟
〒805-0019
北九州市八幡東区中央2丁目1-1
(レインボープラザ5F)
電話 (093) 661-2153番
発行人 酒井 光 義
編集人 西 敏 昭

2021 205



かかしさん
ぼくのいぬを
まもってね

(5才児の作品)



やったー とべたー

(5才児の作品)

〈提供 門司支部〉

表紙	1
北野一恵先生・日野真人先生を偲んで	2～3
仲間たち	4～5
研修・一期一会	6
支部近況	7
雑感・編集後記	8

編集後記 — 安全管理 —

子どもをめぐる悲しいニュースが後を絶たず報道されています。令和3年7月、認可保育園の送迎バスで乗降の人数確認を行わなかった為に、車内に取残されて熱中症により5歳の男の子がいのちを落とす痛ましい事故がまた起きてしまいました。平成19年7月27日にも北九州市の認可外保育施設で、公園での園外保育時に人数確認を行わなかった為に、車内に2歳の男の子が取残されたままで熱中症によりいのちを落とす痛ましい事故が起きました。この度の事故を通して、保育園、保育士の役割について、今一度深く考えさせられるものでした。日々の保育においては、乳幼児の保育施設等における事故防止及び事故発生時ガイドラインの対応を念頭に置いているのは周知の

通りであります。睡眠中・プール活動・水遊び・食事中の誤嚥・玩具・小物等の誤飲・食物アレルギー等又、園周辺での散歩や公園での遊び・バス等の公共交通機関での遠足等色々な場面で園内外において園児のいのちと安全を守るためには、安全管理のより一層の体制づくりを日々徹底し、管理体制の見直しを行なう事が必要ではないだろうかと思ひます。

〔追 悼〕
日野真人先生 (令和3年6月23日・60歳)
「保育北九州」編集長として手腕を振るわれました。
北野一恵先生 (令和3年6月27日・93歳)
北九州の保育の礎を築かれました。

「保育北九州」編集長 西 敏 昭

雑 感 「ミャンマーの子どもたち」

今年の2月1日に突然ミャンマーでのクーデターのニュースが伝わってきました。ミャンマー人は仏教徒が多く、世界一慈悲深い国と言われています。他人に毎日功德を行うことを目標にしている、私たちにもとてもやさしくしてくれます。そんな国でなぜクーデターが起こるのか？ 軍部の利益を守るためだという人もいますが、なぜ市民が殺されないといけないのか？ 日本にいてミャンマーのために何もできないのが残念でなりません。

実は私は10人くらいの仲間と男女共同参画社会を作ることを目指とし、社会活動の一環としてDV防止北九州メーブルリーフの会を立ち上げ、高校・大学・専門学校の学生たちにデートDV予防教室を行っています。その20周年事業として3年前ミャンマーに小学校を建てました。毎年彼らに会いに行くのを楽しみにしていました。経済的にはまだまだ恵まれず、学校には電気もなく水道もありませんが、開校式の日には村中の人たちが総出でお祝いをしました。子どもたちは勉強ができることをとても喜び、目を生き生きと輝かせています。

かせています。日本人の子どもたちもこんなに目が輝いて欲しいと羨ましく思います。この戦禍の中、夏休み後6月1日から学校は始まっています。田舎の方の子どもたちは学校に行っていますが、ヤンゴン市内では保護者による不登校運動が起こっています。また、コロナのデルタ株により休校している学校も増えているそうです。貧民地帯の子どもたちがご飯を食べられているかどうか心配になります。しかし、ミャンマー人はお坊さんに托鉢で食事を与えているように、横の連携が強いのできっとご飯は食べられているだろうと思っています。日本から送った荷物は2か月過ぎてはまだ届かない状況です。

私たちの願いは早く国が落ち着いて「子どもたちが安心して勉強できる体制ができること」です。そしてミャンマーを訪れた時にいつも通訳をしてくださるSさん、学校訪問のときに安全運転をしてくださるMさんたちと一緒に、子どもたちのいる小学校に会いに行けるのを願っています。

認定こども園 中央しおり保育園
園長 岡本エミ子

北野一恵先生・日野真人先生を偲んで

北野一恵先生を偲んで

北九州市保育士会 参与 中村 尋子

北野一恵先生のご冥福をお祈りすると共に、長い間私たちをご指導頂いたことに心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。

訃報を聞いたとき故藤岡佐規子先生の一周忌が6月25日、27日に一恵先生が、29日にご主人の一男先生も後を追うようにして亡くなられたことに大変驚きました。こんなこともあるのですね。

北野一恵先生は、会長の藤岡佐規子先生を支えられ、長年ご活躍下さいました。平成15年藤岡先生が保育所連盟会長にご就任された年、一恵先生は北九州市保育士会会長にご就任になり、その年私は副会長を拝命致しました。一恵先生は保育士会会長を2期4年務められた後ご勇退され、保育士会の顧問として色々アドバイス頂きました。先生の後任として久美先生が現在立派に後を引き継がれています。

平成10年私が藍綬褒章を受章したとき一恵先生は朝6時半にお祝いの電話を下さいました。「先生が一番最初の電話です。有難うございます。」とお礼を述べると先生は「一番に電話せんと意味がないもんね」と言われましたが、あのタイミングの凄さに感動すると共に大変嬉しく思いました。

また、日頃は笑顔で「長男の話。お孫さんの「加奈ちゃん」がコントラバス奏者として活躍し、ご結婚後も幸せな家庭を築いておられることなどを大変嬉しそうに話しておられたことを思い出します。とても家族思いの優しい先生でした。先生ともうお話することはできませんが、天国から藤岡佐規子先生とお二人で私たちを見守って下さいますようお願い致します。

北野一恵先生 追悼文 ―編集委員一同―

私たち保育者の大先輩であり、北九州市の保育を長きに亘り牽引され、その発展に多大なる貢献をされた北野一恵先生がご逝去されました。また一人偉大な指導者を失った喪失感です。

今回北野一恵先生のご活躍を振り返る中で見つけた「保育北九州」第154号の「話題の人」には、チャーミングな北野一恵先生らしいインタビュ어가掲載されていました。お人柄を偲んでここにご紹介させて頂きます。

（編集者）北野先生と藤岡先生、お二人の姿を見ていると、本当に仲がよろしいのだな、といつも思っております。

（北野先生）だけど、私と藤岡先生だって喧嘩するこ

とだってあったんですよ。（笑）
本当の私は、イタズラっ子がそのまま大人

になったような人間なんです。ですから、悪気はなかったのですが藤岡先生にもイタズラをして怒られてしまいました。

あれは、随分前の小倉区職員旅行の時のことでした。私は自分の園の保育士さんを脅かそうと思って、ゴムで



できたヘビのオモチャを持っていたのです。しかし、せっかく私が準備していたというのに、布団の中に隠し置いていたヘビを見てもうちの保育士はだれも驚かなかったのです。それが悔しくて、隣の部屋に、そのヘビのオモチャを放り投げたのです。

（編集者）もしかしてその部屋というのが…。

（北野先生）光沢寺保育園の部屋でした。すぐに藤岡

先生の悲鳴が聞こえてきたのです。その瞬間、しまったと思いましたでしたが後の祭りです。藤岡先生はヘビが大嫌いだったのです。

もう藤岡先生の怒ることおこる。仲直りで、すぐに仲直りできました。（笑）

偉大な先生方の、楽しいエピソードでした。これからもお二人仲良く、北九州の保育を見守ってください。

氏名 北野一恵 昭和2年11月11日生
逝去 令和3年6月27日 享年93歳

経歴	氏名
経歴	北野一恵 昭和2年11月11日生 逝去 令和3年6月27日 享年93歳
保育士歴	昭和28年4月 みのり保育園 保母 昭和45年9月 朽網保育園 園長 昭和48年4月 あけぼの保育園 園長 平成11年4月 くさみ幼稚園 園長 平成14年10月 くさみ幼稚園 学園長 昭和50年4月 北九州市保育所連盟小倉南支部 保母会長 昭和51年4月 北九州市保育所連盟保母会 副会長 福岡県保育所連盟保母会 副会長 福岡県保育協議会保母会 副会長 平成15年4月 全国保母会 委員 平成19年4月 北九州市保育士会 会長 北九州市保育所連盟 顧問 北九州市保育士会 顧問 福岡県知事表彰（児童福祉功労） 厚生大臣表彰（児童福祉増進に貢献） 勲六等瑞宝章
賞罰歴	昭和59年10月 昭和62年11月 平成9年4月

日野真人先生を偲ぶ

（二社）北九州市保育所連盟 会長 酒井光義

令和3年6月23日西教寺保育園 園長 日野真人先生がご往生されました。

平成30年暮れ、突然の病から入院闘病の生活となり、ご家族、特に奥様信子先生の手厚い看病はたくさんの方々の心を震わせました。私は、何の力にもなれず見守りばかりで、回復を皆で念じておったことでした。

本年6月急なお別れの報にあうのはあまりにも大きな心の痛みでありました。寺院として、また先代の故宣之園長先生との永いご縁から真人先生の幼少からの様子も知り、寺院・保育園入職後ともに活動し、日々杯を交わす中で親交を深めていました。

その後、保育所連盟副会長・保育北九州編集委員長としての活躍もすばらしく、どこか人を引き付ける魅力を持っていた方でした。『指方恭一郎』のペンネームでの執筆活動における数々の受賞と活躍は北九州市の誇りでもあります。加えて機関紙「保育北九州」の編集後記の執筆は、その時期に相応した投げかけとその言葉と文字ひとつひとつに、保育のこころ、人としての在り方やさしさを示していたのだと貴重な宝といえるものです。今はもうその言葉と文字をいただくことはできませんが、読み返し聞き返して現在を見つめ、日野真人先生のお心をこれからもずっと伝えていきたいと思ひます。先生、繋がってるね、今もずっと、これから…。

日野真人先生 追悼文 ―編集委員一同―

日野真人先生は、「保育北九州」の編集長として10年間、編集委員をまとめこの機関紙作りに情熱と愛着を持って取り組んでおられました。

先生は指方山 西教寺のご住職であり、また『指方恭一郎』というペンネームで作家活動もされており、2004年「首」で九州さが大衆文学賞大賞・笹沢左保賞受賞、2011年「銭の弾もて秀吉を撃て 海商島井宗室」で城山三郎経済小説大賞を受賞されるなど多岐にわたりご活躍をされました。

本機関紙では最後のページを締め括るのは先生の「編集後記」でした。その1ページ第151号をここに載せ哀悼の意とさせて頂きます。

―サヨナラのかわりに―

桜咲く園庭で卒園児を送り出した。いつもと変わらぬ春の保育園である。さみしくはあるけれど、喜びもある。「また遊びにおいでよ」「〇〇を頑張ったね、これからも続けようね」「先生たちのことを忘れないでね」「〇〇ちゃんのことを忘れないよ」etc.多くの言葉をかけながら子どもたちを送り出した。子どもたちの成長を実感する瞬間である。そしてまた新入児がやってくる。「どんな子だろうか?」「みんなに馴染んでくれるといいな」「元気に1年間すごしてほしいな」色んな思いを胸に子どもたちを迎え入れる。そこで、ふと気づいた。もしかすると、わたしたち保育者の1年間とは、「サヨナラ」のかわりの言葉を探す旅なのかも知れない。君と出会ってから別れるまでに、「サヨナラ」以外の言葉をたくさん見つけたい。

氏名	所属	就任	退任	役職
日野真人（ペンネーム 指方恭一郎） 逝去 令和3年6月23日 享年60歳	社会福祉法人西教寺保育園	平成9年4月1日	平成30年6月30日	
（1）小倉北支部 副支部長		就任 平成25年4月1日 退任 平成30年7月12日		
（2）（二社）北九州市保育所連盟 副会長		就任 平成27年5月25日 退任 平成30年7月12日		
（3）保育北九州編集長		就任 平成19年7月1日 第148号 退任 平成29年10月1日 第189号		

指方恭一郎 著書
『麝香ねずみ 長崎奉行所秘録 伊立重蔵事件帖』
『出島買います 長崎奉行所秘録 伊立重蔵事件帖』
『佐藤相場の罫 長崎奉行所秘録 伊立重蔵事件帖』
『奪われた信号旗 長崎奉行所秘録 伊立重蔵事件帖』
『江戸の仇 長崎奉行所秘録 伊立重蔵事件帖』
『フエートン号別件 長崎奉行所秘録 伊立重蔵事件帖』
『銭の弾もて秀吉を撃て 海商島井宗室』





今回は保育士に目を向け、日頃の保育のエピソードや工夫等をランダムに選んだ保育士さんにアンケートを取らせて頂き、まとめてみました。

Q1 園で見られた子どもの姿・エピソード

●2歳児クラスの出来事です。保育室から園庭をみていたAちゃん。年長クラスの兄を見つけて・・・「アッ オニイチャンガ オル。オニイチャン ハダシ(裸足)ハイトル」友達同士の関わりが増え、お医者さんごっこがブームな2歳児クラス。それぞれお医者さん、患者さんになって「お腹が痛いです」「もしもしましようね」「お薬どうぞ」などやりとりしています。1人の子どもが「お熱があります」と答えた時、「先

生、ママに電話して！」と言。今までのごっこ遊びが一気に現実的に！いつも子どもたちが発熱した時、職員間で保護者に電話連絡するのを知っていたからでしようか。よく見ているなあと驚きました。

●年長児の男児と女児の数名が「大きくなったら」の話をして盛り上がり、Aちゃんが「Bくんが大きくなる時には、先生も歳をとっちゃうよ」と話していました。その後、Bくんが私の所へ来て、抱っこを求め、目に涙を浮かべながら「先生、おばあちゃんにならないで・・・」と言いました。可愛くて思わず私はBくんを抱きしめました。

●現在2歳児クラスを担当しています。「コロナ禍で、マスクを着けた私の顔しか知らなかった子どもたち。夏に水分補給をするために子どもたちと一緒に私もマスクを外してお茶を飲んでみると、あちこちから視線を感じました。「あ、そうか、みんな私の顔初めて見たんだ」と気づいたとき、一人の男児が、「先生のおかお、はじめてみた。ちよつとかわいいね。」と言いました。嬉しいのと可愛いのとが交じり思わず笑ってしまいました。

●給食のメニューがレバーだった日

のことです。レバーが苦手で食事に眠くなりうとうとしていた3歳児のA君。その姿を見たA君の前に座っていた同じくレバーが苦手な4歳児のB君。「ほら、お兄ちゃんも食べるよ。」と苦手なレバーをパクリ。B君の優しい声かけに成長を感じ、異年齢保育ならではの微笑ましい姿が見られた一場面でした。

Q2 我が園の工夫

●一人ひとりに渡すお誕生カードが手作りで、0～5歳児クラスで、ケーキのろうそくが増えています。カードは写真2枚誕生児・クラス全員、担任からのお祝いのメッセージ、手形足形です。

●春頃、様々な野菜を子どもたちとプランターに植え、生長を見守ったり収穫したりしています。身近な野菜に触れることで興味を持ち、食べる喜びや楽しさが感じられるような取り組みをしています。

●一人ひとりの職員が、音楽や運動などのそれぞれの得意な事を生かせる場があります。また、職場内研修で、自分の保育の振り返りや職員間で学びを共有・共感し、実践できます。子どもたちは、自分で好きな玩具を選び、遊びをじっくり楽しめるような環境が作られています。

●熱中症予防に園庭にミストを設置しています。暑い夏も涼を感じられ伸

び伸び遊んでいます。また、園舎裏に園自慢の大きな畑があり、たくさん野菜や花が育っています。

●幼児クラスは、3・4・5歳児の異年齢保育を行なっています。年上の子は年下の子の手助けをし、年下の子は年上の子を見ながら色々な事を学び、兄弟のようにお互いが刺激し合い成長出来るようにしています。また、年齢別で過ごす時間も作り各年齢にあった活動も取り入れる工夫をしています。

Q3 おすすめ玩具・遊具・絵本

●1～2歳児「モーっていったの、だあれ？」楽しい仕掛け絵本で、子どもが食い入るように見ます。「がちゃがちゃ どんどん」音を絵に表す感覚絵本です。何故か子どもは大笑いします。



●おすすめの遊具はプールスティックです。半分に切って平均台にしたり折り曲げてトンネルにしたりと遊び方色々です。



●ままごとが大好きな子どもたちが、喜んで遊んでいるキッチンセット。お母さんの真似をしたり、シエフになりきって遊びを展開させたりと、イメージを膨らませて遊ぶ姿が見られています。



●手作りのカードが人気です。物や色、天候や動物などのカードを見せて復唱したり、クイズをしたりして遊んでいます。このカードあそびを楽しむようになって物の名前などの興味が深まり言葉に出てくるようになりました。



●LaQ (ラキュー) 7種類のパーツをつなげて平面的な物から立体的なものまで様々な形を作る事が出来ます。パーツが小さく集中力が必要ですが、子どもたちの想像力を無限に表現する事が出来る玩具です。



Q4 保育士になって頑張った事

●子どもたちと走り回ってあそぶこと。子どもたちは走ることが大好きなので、一度始めるとエンドレスで楽しんでいます。それに答えられるように時々休憩しながら一緒に楽しめるように頑張つて走っています。

●保護者とのコミュニケーションです。些細なことでも子どもたちの園での様子を話そうと心掛けて話すうちに保護者の方からも色々な相談を受けたり家での出来事を話したりしてもらえるようになり、子どもたちの成長・発達と一緒にサポート出来る喜びを感じています。

●人と接する事が得意ではなく、人見知りの私でしたが、自分から歩み寄り接する事を意識する事で、今では相談される機会があったり、「先生の言葉に救われました」という言葉を頂いたり出来るようになりました。

●入職して、クラスの子どものだけでなく園全員の子どもの名前を覚えてたくて、戸外遊びの時やすれ違う時などに、話しかけるようにしていきます、すぐにみんなの名前を覚えめました。違うクラスの子どものたちとも親しくなれて嬉しく思っています。

●子どもたちの様々な興味・関心を引き出したり、季節を感じたりする事が出来る環境作りを心がけ、遊びを引き出すきっかけとなる絵本や写真などを遊びの広がりを見ながら選択し、準備するように日々頑張ってきました。

Q5 保育士になって〇〇な事

●幸せな事：卒園した子が6年後、12年後、15年後等々、園に来てくれた時、大きくなった姿を見ると、保育園の時の小さい頃を思い出し、胸が熱くなります。覚えていてくれてありがたい、大きくなった姿を・・・ありがとうって思います。

●幸せな事：入園当初は、不安で泣いていた子どもも、日々一緒に過ごす中で少しずつ信頼関係ができ、様々な表情を見せてくれるようになった時、自分が子どもにとって安心出来る存在になれたと感じます。子どもにとって保育園が楽しい場所となり、保育士や友達と関わる中で心が育つ様子を間近で見ることが出来て幸せです。

支部近況

第26回
小倉北支部

新型コロナウイルスが変化をしていき、現在のデルタ株は子どもたちにも感染する報告が出ています。今回の支部近況は自園の強み(園庭が広い等)を活かしたり、できないではなくその環境(園庭が狭い等)下で工夫をしたりして保育を展開している所を紹介します。

保育環境の工夫

園内研修で「子どもたちの主体性・自主性をはぐくむ保育環境」を検討し、園庭の見直しをしました。

バスマットをたくさん用意する



理由は①子ども自身がイメージを広げ、作って遊ぶことができます。②子どもたちが安全に遊べます。今は運動会ごっこや、キャンプごっこを楽しんでいます。

築山

平坦なところばかりでなく、高低差をつける(築山を作る)ことで、楽しいだけでなく腹筋力、背筋力、足の力がつくことをねらいとして作りました。



綱渡り・ブランコ



木が多い園庭なので、それを利用して綱渡りができたら子どもたちは喜ぶだろうと思い、綱の結び方をインターネットで学びました。船を固定させる時の結び方でロープを張りましたがしっかり結ばず緩んでしまうので、安全性を考え業者に頼み、しっかり張ることができました。子どもたちは揺れる不安定さを楽しんで綱をわたっています。ブランコはシートを三つ編みにして作ったもので、子どもに合わせて長さの調節をし、その都度結んでいます。

変化が見られたこと

年長児が作ったものを真似て3、4歳児が作ってみようとする姿も見られるようになりました。転ぶことが少なくなり、体幹もしっかりしてきたように感じます。

安全面で気を付けていること

園庭が広く死角がでやすいので、職員で声を掛け合い立ち位置に気を付けています。日課で3歳以上児と未満児で園庭に出る時間を決め、自分のクラスだけでなく他クラスの子どものも把握してみるように、細かく話し合い職員の連携をとっています。

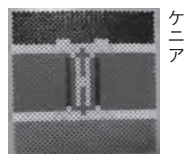


今年はオリンピック・パラリンピックが開催されて保育園でも盛りあがりしました。廊下には万国旗を張り、壁には新聞を切り取って選手達の頑張りを子ども達と一緒に応援しました。

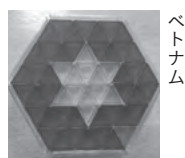
子ども達は国旗に関心を持ち、プリズモやアイロンビーズで国旗を作り、広いホールではオリンピック選手になりきって、ボールを使っの運動遊びへと発展しました。

園庭は狭いですが、昨年度空いたスペースを有効利用して登り棒を設置しました。3歳以上児はもちろん、2歳児クラスの子どもの達も登れるようになってきています。

そして今年の夏は色水や泡、寒天などを使ってお店屋さんごっこが大ブームでした。新型コロナウイルス感染症の中で様々な制限はありますが、感染対策をしながら外のテラスで夏の遊びを楽しみました。また、秋には公共施設の体験として近くの子どもの図書館に年長児が4名ずつ、自分の図書カードと読書通帳を持って出かける予定です。



ケニア



ベトナム

これからも私たちは、日々環境を見直し、子ども達が主体的に遊びを展開していけるように、保育を工夫しながら進めていきたいと思います。



研修・一期一会

令和3年度保育所・認定こども園リーダートップセミナーに参加して

令和3年8月6日(金)「保育所・認定こども園リーダートップセミナー」のオンラインによる研修に参加しました。

はじめに「保育をめぐる国の動向」というテーマで厚生労働省子ども家庭局保育課課長補佐 西浦啓子氏による行政説明を伺いました。新子育て安心プランの概要の中に、地域の特性に応じた支援、魅力向上を通じて保育士の確保、地域のあらゆる子育て資源の活用が組み込まれていました。私自身一人の保育士として、保育士の仕事は魅力であふれている事を広く地域や社会に発信し、生涯働ける魅力ある職場づくりを目指したいと思いました。

全国保育協議会 副会長 森田信司氏による基調報告では「教育・保育施設をとりまく課題と対応」と題して、新型コロナウイルス感染症への対応や人口減少社会への対応について丁寧説明していただき、私たち保育士・保育施設に求められている役割や機能が大きくなっていると感じています。

講義Ⅰでは、国立感染症研究所感染症疫学センター 予防接種総括研究官 多屋馨子氏より、医学的知見から新型コロナウイルス

ス感染症を捉えた話を伺うことができました。その中で、まずは病気を知ること、感染経路を知ること等、知ることが、一番大切な感染対策だと気付かされました。また、集団感染を起さないために気をつけることとして、3つの密(換気が悪い密閉、多くの人が密集、近距離での密接を避ける、マスクの着用、手洗いなどの手指衛生)だと知り、改めて基本が何より大切なのだと感じています。自園では保護者や職員、子どもが登園してすぐに消毒ができるように対応していますが、消毒は流水での手洗いができない際に補助的にするものだと原点に立ち戻ることができました。消毒すれば安心というような安易な考えを払拭し、手指の消毒方法について見直しをしていきたいと思っています。

日々の保育で、保育士が常にマスクを装着していることでの子どもへの影響を心配していましたが、マスクがあっても感情伝達は十分可能であること、目は最も効果的なコミュニケーション・ツールであることを聞きました。

具体的な事例「9カ月の軌跡」として生後9カ月位になると「ねこちゃん、ねこちゃん」と呼ぶ大人のその視線の先にあるものを見て「これが、ねこちゃんなんだ」と認識するそうです。ヒトの子どものは視覚刺激としてのヒトの顔を最も好み、とりわけ目に特別な関心を寄せている。そのため視線、顔上部の表情、言葉かけ、身振りをフルに使って子どもはの気持ちとつながることが大切であると理解できました。

また、物理的制約が多い中でも子どもが自分で捜したり、工夫したりして遊ぶことが大切であり、子どもの想像・創造の世界は無限大で、イメージの中で自由に遊ぶことができると思いました。

「密」を回避することで関係の希薄化を招くことはなく「スキップ」以上に「アタックメント」が重要だということ、子どもが信頼できる「安心の基地」は身近な大人であることに改めて気付かされました。

このリーダートップセミナーでの学びから、コロナ感染症の流行で出来なくなったことを嘆くのではなく、今出来ることを見つけて工夫する保育を進めていきたいと考えています。ここでの学びを職員に伝え、皆で共通理解した上でコロナ禍の保育に丁寧に取り組む、保育の質を高めていきたいと思います。

みのり保育園 村上恵

（一社）北九州市保育所連盟・（公社）北九州市私立保育連盟・北九州市保育士会

（一社）北九州市保育所連盟顧問 故 北野一恵様より保育事業発展のためご厚志を頂戴いたしましたので、ご報告申し上げます。寄せられましたご主旨を尊重し、有意義に活用させていただきますとともに心から感謝申し上げます。

（一社）北九州市保育所連盟・（公社）北九州市私立保育連盟・北九州市保育士会

へご寄付

（一社）北九州市保育所連盟前副会長 故 日野真人様より保育事業発展のためご厚志を頂戴いたしましたので、ご報告申し上げます。寄せられましたご主旨を尊重し、有意義に活用させていただきますとともに心から感謝申し上げます。

へご寄付

